

サンダム E-15・E-20・E-30

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

【準備】

- ① 裁ちばさみやカッターなどを使用して、採寸に従い裁断する。

【壁への施工】

- ② 木枠においては、ステープラーにて約 100 mm～150 mmピッチで固定する。
- ③ 軽量鉄骨においては、下地ボード寸法に合わせて裁断する。ボード下地にステープラーにて仮止めし、その後軽量鉄骨へのビス止めを行う。このときビスの固定ピッチは約 300 mmを目安に行う。また、ボードの隙間はパテ処理などにて隙間の無いように処理すること。
注) 重ね部は、下地のある場所に施工し、面材にてしっかりと圧着すること。

【天井への施工】

- ④ 野縁においては、ステープラーにて約 100 mm以下のピッチで固定する。
注) 天井面への施工は、材料をしっかりと支える姿勢にて行うこと。遮音シートは重量物なので、シート自体の脱落がないよう、ステープラーの固定ピッチを考慮すること。
- ⑤ せっこうボードなどの下地を用い、ボードへの仮止め施工を行った場合は、隙間が大きい(1 mm以上) ときには、パテ処理を行うこと。

【床への施工】

- ⑥ 下地合板上への施工は、下地の継ぎ目と遮音シートの継ぎ目ができるだけ合わないよう敷き込み、固定する。(接着剤での施工は行わないでください。)
- ⑦ クッションフロアーや床暖房を使用する際は、遮音シート施工後さらに 12 mm以上の合板を下地としてください。
その際、遮音シートと合板は接着剤貼りとせず釘などでしっかりと固定してください。